

東

2025年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月13日

上場会社名 株式会社マサル 上場取引所

コード番号 1795 URL https://www.masaru-co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)勝又健

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 新井 浩 TEL 03-3643-5859

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第1四半期の連結業績(2024年10月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	J益	経常利	」益	親会社株主に 四半期糾	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	2,075	53.3	124		122		99	
2024年9月期第1四半期	1,353	8.5	161		156		112	

(注)包括利益 2025年9月期第1四半期 97百万円 (%) 2024年9月期第1四半期 107百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年9月期第1四半期	112.42	
2024年9月期第1四半期	128.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	8,491	4,732	55.7
2024年9月期	8,394	4,940	58.9

(参考)自己資本 2025年9月期第1四半期 4,732百万円 2024年9月期 4,940百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2024年9月期		0.00		125.00	125.00
2025年9月期					
2025年9月期(予想)		0.00		105.00	105.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年 9月期の連結業績予想(2024年10月 1日~2025年 9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	削益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	5,100	25.6	400	51.7	420	54.8	280	57.1	316.44
通期	9,500	6.3	420	3.1	450	6.8	260	6.3	293.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2025年9月期1Q	901,151 株	2024年9月期	901,151 株
2025年9月期1Q	15,113 株	2024年9月期	15,113 株
2025年9月期1Q	886,038 株	2024年9月期1Q	881,238 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当四半期の経営成績の概況	2
(2)当四半期の財政状態の概況	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、一部で弱含みの動きが見られるものの、全体としては緩やかな回復基調が続きました。また、労働力不足が一層深刻化することが予想されるなか、建設業においても人件 費高騰の動きは今後も継続すると見込まれます。

国土交通省の建設工事受注動態調査によりますと、国内大手50社の民間工事受注は月により変動はありますが、概ね増加傾向にあります。民間企業の統計データでは、東京都心5区のオフィスビルの空室率は4%台の低い水準を保っており、オフィス回帰への動きも見られました。

このような経営環境のなか、当社グループにおいては、リスク管理を前提とした合理的な受注に注力し、直接 受注顧客の増強を行ってまいりました。また、グループ内での各社機能の統合や合理化への取り組みを行ってお ります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、受注高58億99百万円(前年同四半期比138.1%増)となりました。売上高につきましては、20億75百万円(前年同四半期比53.3%増)となりました。利益につきましては、営業損失は1億24百万円(前年同四半期は営業損失1億61百万円)、経常損失は1億22百万円(前年同四半期は経常損失1億56百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は99百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億12百万円)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設工事業)

売上高は17億26百万円(前年同四半期比38.4%増)となり、セグメント損失は1億42百万円(前年同四半期セグメント損失は1億57百万円)となりました。受注高につきましては、26億14百万円(前年同四半期比7.1%増)となりました。

(設備工事業)

売上高は3億48百万円(前年同四半期比224.6%増)となり、セグメント利益は17百万円(前年同四半期セグメント損失は4百万円)となりました。受注高につきましては、32億85百万円(前年同四半期受注高は38百万円)となりました。

なお、当社グループは、完成工事物件の引渡しが第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中するため、四半期連結会計期間の売上高には季節的変動があります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は62億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が増加したことによるものであります。固定資産は22億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。

この結果、総資産は84億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は29億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億55百万円増加いたしました。これは主に契約負債が増加したことによるものであります。固定負債は8億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ50百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は37億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億5百万円増加いたしました。 (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は47億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴い、利益剰余金が減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は55.7%(前連結会計年度末は58.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月14日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

((単位	· •	千	田))

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部	-	
流動資産		
現金及び預金	2, 349, 228	2, 082, 551
受取手形	5, 400	_
電子記録債権	296, 627	394, 776
完成工事未収入金	1, 350, 373	759, 631
契約資産	750, 375	1, 118, 588
未成工事支出金	1, 145, 867	1, 520, 689
材料貯蔵品	10, 065	10, 211
その他	203, 757	315, 774
貸倒引当金	△1, 166	△1, 023
流動資産合計	6, 110, 529	6, 201, 198
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	637, 272	633, 076
土地	547, 608	547, 608
その他(純額)	11,806	10, 876
有形固定資産合計	1, 196, 687	1, 191, 560
無形固定資産		
のれん	415, 649	393, 773
ソフトウエア	6, 638	6, 054
その他	1, 293	1, 065
無形固定資産合計	423, 581	400, 892
投資その他の資産		
投資有価証券	121, 047	124, 660
繰延税金資産	130, 562	160, 560
その他	484, 074	484, 687
貸倒引当金	△72, 352	\triangle 72, 352
投資その他の資産合計	663, 331	697, 555
固定資産合計	2, 283, 600	2, 290, 008
資産合計	8, 394, 129	8, 491, 207
		-, -0 2, = 0 1

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	673, 535	739, 282
電子記録債務	314, 583	299, 104
1年内返済予定の長期借入金	221, 096	255, 088
1年内償還予定の社債	96, 000	96, 000
未払法人税等	60, 141	11, 183
契約負債	714, 481	1, 053, 459
賞与引当金	181, 941	46, 973
役員賞与引当金	47, 388	13, 250
完成工事補償引当金	4, 881	4, 963
工事損失引当金	63, 626	67, 996
その他	219, 800	366, 102
流動負債合計	2, 597, 474	2, 953, 40
固定負債		
社債	606, 000	582, 000
長期借入金	204, 110	177, 990
その他	46, 400	45, 742
固定負債合計	856, 510	805, 732
負債合計	3, 453, 985	3, 759, 13
純資産の部		
株主資本		
資本金	885, 697	885, 697
資本剰余金	1, 266, 914	1, 266, 914
利益剰余金	2, 817, 191	2, 606, 82
自己株式	$\triangle 44,552$	△44, 55 ²
株主資本合計	4, 925, 250	4, 714, 886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14, 893	17, 182
その他の包括利益累計額合計	14, 893	17, 182
純資産合計	4, 940, 143	4, 732, 069
負債純資産合計	8, 394, 129	8, 491, 207

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

		(十四:11:17)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
完成工事高	1, 353, 360	2, 075, 275
完成工事原価	1, 236, 314	1, 863, 921
完成工事総利益	117, 046	211, 353
販売費及び一般管理費	278, 285	335, 932
営業損失(△)	△161, 239	△124, 578
営業外収益		
受取利息	19	16
受取配当金	725	890
受取賃貸料	2, 083	510
技術指導料	2, 250	2, 350
その他	578	1, 046
営業外収益合計	5, 656	4, 815
営業外費用		
支払利息	413	2, 269
その他	19	32
営業外費用合計	432	2, 302
経常損失 (△)	△156, 014	△122, 065
税金等調整前四半期純損失(△)	△156, 014	△122, 065
法人税、住民税及び事業税	909	8, 550
法人税等調整額	△44 , 062	△31, 008
法人税等合計	△43, 152	△22, 457
四半期純損失(△)	△112, 861	△99, 608
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△112, 861	△99, 608

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)
半期連結累計期間
2024年10月1日
2024年12日21日)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
四半期純損失(△)	△112, 861	△99, 608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5, 342	2, 289
その他の包括利益合計	5, 342	2, 289
四半期包括利益	△107, 519	△97, 319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△107, 519	△97, 319

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

					(十四・111)
	報告セグメント			調整額	四半期連結損益
	建設工事業	設備工事業	合計	(注)	計算書計上額
売上高					
一時点で移転される財または サービス	478, 713	38, 103	516, 816	_	516, 816
一定の期間にわたり移転され る財またはサービス	768, 830	67, 714	836, 544	_	836, 544
顧客との契約から生じる収益	1, 247, 543	105, 817	1, 353, 360	_	1, 353, 360
外部顧客への売上高	1, 247, 543	105, 817	1, 353, 360	_	1, 353, 360
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	1, 580	1, 580	△1,580	_
## #	1, 247, 543	107, 397	1, 354, 940	△1, 580	1, 353, 360
セグメント損失(△)	△157, 234	△4, 004	△161, 239	_	△161, 239

- (注) セグメント売上の調整額1,580千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

		報告セグメント		調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	建設工事業	設備工事業	合計	(注) 1	(注) 2
売上高					
一時点で移転される財または サービス	546, 865	174, 645	721, 511	_	721, 511
一定の期間にわたり移転され る財またはサービス	1, 179, 750	174, 013	1, 353, 763	_	1, 353, 763
顧客との契約から生じる収益	1, 726, 616	348, 658	2, 075, 275	_	2, 075, 275
外部顧客への売上高	1, 726, 616	348, 658	2, 075, 275	_	2, 075, 275
セグメント間の内部売上高 又は振替高		_	_	_	_
計	1, 726, 616	348, 658	2, 075, 275	_	2, 075, 275
セグメント利益又は損失(△)	△142, 447	17, 490	△124, 956	378	△124, 578

- (注) 1. セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額378千円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - 2. セグメント利益又は損失 (\triangle) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	6,769千円	6,055千円
のれんの償却額	_	21.876千円